



キュー Qちゃんの、つぼくら先生！ 放射線のこと教えてコーナー



放射線による健康影響はあったの？

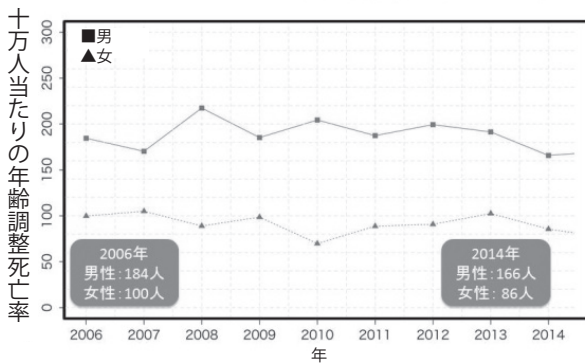
Qちゃん 福島第一原発事故が起ってからだいぶ経つけど、僕らの健康には、どんな影響があったのかな？よく放射線を浴びるとがんになりやすくなるって聞くけど、がんになる人は増えたのかな？

つぼくら先生 福島第一原発事故以降、放射線が当たることによって、健康に影響を与えたという結果は今のところでないよ。

福島第一原発事故以降「がん」によって亡くなる方が増えていることはないし、すべての原因をまとめても、今現在は亡くなる人の数は震災前と変わらないよ。

これまで相馬市で行ってきた外部・内部被ばく検査の結果を見ても健康に及ぼすような結果は出ていないしね。

がんによる年齢調整死亡率



震災後のがん死亡率の増加傾向は認めなかった。

Qちゃん じゃあ、原発事故以降、僕らの健康は変わらなかったってこと？

つぼくら先生 そういうわけではないよ。

例えば、震災後から数カ月間、相馬市と南相馬市の高齢の方や施設に入所していた高齢の方には、かなり身体への負担がかかったと言われているんだ。きっと避難や生活環境の変化が厳しかったからだと思う。加えて震災以降、生活習慣病である糖尿病にかかる人が増えてきているよ。糖尿病は万病の元、放射線によって病気になることと比べ物にならないくらい健康に影響が大きいんだ。

それにこの図を見てごらん。

福島県の介護の認定者数の推移 (2011/1から2013/12)



これは震災前後で、要介護の認定を受けた人がどの程度増えたかを示しているんだけど、より色の濃いところは多くの方が介護の認定を受けた地域なんだ。よく見ると汚染マップに似ているよね。やっぱり、長期の避難生活や生活環境の変化が、介護をより必要とする原因となっているんだ。

被ばく線量をできる限り低く抑えることは大事だけど、生活習慣を大きく変えてしまい健康を損なってしまっただけでは本末転倒。放射線は正しく怖れ、賢く避けようね。

●問い合わせ先 放射能対策室 ☎ 37-2270

今回Qちゃんが分かったこと

- ▽これまで行ってきた検査の結果で、放射線による健康影響はなかったこと。
- ▽健康を損なわないように被ばく線量を低く抑えること、健康に気を付けて日常の生活習慣を維持することが大事なことです。

自家消費野菜などの 放射性物質測定結果

● 8月分 ▼測定件数 19件

(内訳・野菜 16件、果実 2件、魚 1件)

▼基準値を超えた食品 0件

●相馬市で出荷制限などを受けている食品(8月31日現在)

▼くさそてつ(ごごみ) ▼た

けのこ ▼ふきのとう(野生)

▼ぜんまい ▼たららの芽(野生)

▼原木しいたけ(露地) ▼原

木なめこ(露地) ▼野生きの

こ ▼こしあぶら ▼うど(野生)

▼牛(県の定める出荷・検査

方針に基づくものを除く)

※最新の情報は、福島復興ス

テーションホームページ内

の「農林水産物の緊急時環

境放射線モニタリング結果

【詳細】で確認ください。

https://www.pref.

fukushima.lg.jp/site/portal/

non-kekakahml

◎これまでの食品の検査結果

(相馬市ホームページ)

http://www.city.soma.

fukushima.jp/housyasen/

index.html

●問い合わせ先 放射能対策

室 (☎ 37 2270)